

# 令和元年度第1回 鹿児島市行政改革推進委員会 概要録

日時：令和元年6月17日（月）14:00～15:30

場所：市役所本館2階特別会議室

## 委員意見、事務局回答

1	<p>○市立病院給食調理業務の委託について、病院の食事治療の一環だと考えるが、病院食の質が担保されているかの検証をされているのか。今年の4月から委託を開始したが、これから検証されるのか。</p> <p>→今回の業務委託に係る業者選定では提案競技方式を採用し、複数の業者から、給食業務のこれまでの実績や考え方、受託に係る心構え等の提案をいただき、これまでの直営での給食以上のサービスの提供を担保するなどの視点で業者選定を行った。</p> <p>今後は、定例的に会議・打ち合わせ等を設け、患者様や業者からの意見を伺いながら、事業を進めていきたい。</p> <p>なお、調理業務については、病院の正規職員である管理栄養士が栄養管理を十分に行いながら取り組んでいる。</p>
2	<p>○民間活力を活用することは良いことだが、維持管理費等の低減を図ることが目的の一つになっている。民間企業は、利益や株主配当を考慮しなければならない。働く方の処遇もあり、単純に低減すれば良いというものではない。公募条件や委託費、そこで働く方の賃金・処遇がどうなっているのか検証を行っているのか。</p> <p>→民間事業者への委託等について、指定管理であれば委託金額だけではなく、どのようなサービスが提供できるかというも含めた総合的な評価を行う。また、委託契約にあたっては、働く方の労働環境が適切かどうかを確認するとともに、委託後については、毎年1回モニタリングという形で、労働条件についてチェックしており、単なる削減だけでなく、働く方の労働条件が損なわれないような配慮をしつつ、運営している。</p>
3	<p>○投票率向上の推進について、30年度新規となっているが、もっと前から選挙コンシェルジュの学生募集を行っているのではないのか。</p> <p>→選挙コンシェルジュは、27年度から募集等を始めている。推進計画については、毎年度見直しを行い、本取組は、事業課では実施していたものの、推進計画に掲載されていなかったため、30年度から計画に掲載し、30年度新規という取扱いとなったものである。</p>
4	<p>○家庭ごみの高齢者等戸別収集サービス（まごころ収集）の実施について、高齢者はごみ出しが大変なので、非常にありがたいサービスだと思うが、該当する方々への広報は、どのように行ったのか。</p> <p>→広報は、例年2月の新年度予算発表時に、当該項目を取り上げ、新聞等に掲載されたほか、広報紙「市民のひろば」でも全戸に案内したところである。</p> <p>併せて、実際に支援が必要な方に接点があるケアマネージャーの方にも情報提供し、お困りの方にご案内が届くように対応したところである。</p>
5	<p>○職員研修について、民間等での研修の結果が実際の市政の業務活動でどのように生かされているのか。研修の成果は確認しづらいが、具体的にステップアップしたことが確認できたということがあるのか。</p> <p>→職員研修は、直ちに変わるものではないが、民間での研修を終えた職員は、民間の視点やお客様に対する姿勢などを身に付けてきているので、それぞれの職場の窓口で研修の効果が出てくるものと考えている。</p> <p>また、市民の方々から接客が良かったという声や、窓口アンケート調査での評価もじわじわではあるが向上しているため、今後とも職員研修に力を入れながら、市民サービスの向上を図ってまいりたいと考えている。</p>

## 令和元年度第1回 鹿児島市行政改革推進委員会 概要録

日時：令和元年6月17日（月）14:00～15:30

場所：市役所本館2階特別会議室

委員意見、事務局回答	
6	<p>○ロケーションシステム等の導入について、頻繁にバスが来ないバス停でもこのサービスを提供していくのか。また、大雨時に危険個所を知らせるなど、災害時にも対応しているシステムなのか。</p> <p>→ロケーションシステムは、バスを待つ方の不安や不満を解消することを目的に導入しており、現在の車両位置がわかるシステムである。その他、乗り継ぎ検索などのアプリケーションもあり、仮に災害で運行休止となった場合は、簡単なメッセージを表示できることとしている。市電と市営バスの全路線で導入しており、運行本数が少ない路線でもシステムを利用できる。</p>
7	<p>○職員の地域イベント等への参加促進の目的は、イベントの賑わいが目的なのか、市の職員が参加することが目的なのか、また、この項目が、研修と同じ項目にあるので、イベントに参加することで、日常業務に生かしていくことが目的なのか。</p> <p>また、電子掲示板とはどのような掲示板なのか。</p> <p>30年度の掲載件数が21件は少ないように感じるがどうか。</p> <p>→目的としては、市民対象のイベント等へ職員の参加を促進するとともに、職員も地域社会の一員としての自覚をより強く持つという、意識向上を図る側面もある。</p> <p>電子掲示板は職員が日常業務で使用しているパソコン内のシステムを利用して閲覧できる、庁内共通の掲示板であり、その掲示板に様々な情報が掲載され、職員は、日々その情報を確認している。</p> <p>30年度までは、市が補助金を出している商店街イベント等について、商店街から要望があった場合に電子掲示板や市ホームページに掲載し、周知広報を行った。令和元年度からは、市の補助金を受けているイベントについては、要望の有無に関わらず、原則全て掲載している。</p>